

「班分け」 / 難易度 : 3

問題タイプ:コーディング問題 目標タイム:30分 アルゴリズム/ 探索アルゴリズム

問題文

AさんとBさんの通う学校ではクラスごとに定期的に班分けが行われます。クラス全体の人数は N 人です。 M 個の班に分けます。班毎に人数が異なる場合があり、各班の人数は T_i 人です。また、 0 人の班はありません。クラスメイト N 人には、それぞれ 1 以上 N 以下で整数の出席番号が一意に割り振られています。Aさんの出席番号は A 番、Bさんの出席番号は B 番です。AさんとBさんが一緒に班なら "Yes"、そうでないなら "No" と出力してください。

入力される値

```
N M
A B
T_1 T_2 ... T_M
G_1_1 ... G_1_{T_1}
G_2_1 ... G_2_{T_2}
.
.
.
G_M_1 ... G_M_{T_M}
```

- N : クラス全体の人数
- M : 分ける班の数
- A : Aさんの出席番号
- B : Bさんの出席番号
- T_i : i 番目の班の人数
- G_{ij} : i 番目の班の j 人目の出席番号

期待される出力値

- AさんとBさんが一緒に班なら "Yes"、そうでないなら "No" と出力してください。

制約

- 入力は全て整数
- $2 \leq M < N \leq 100$
- $1 \leq T_i < N$
- $1 \leq A, B, G_{i,j} \leq N$
- $A \neq B$
- $G_{i,j}$ は全て異なる

サンプルケース1

入力値 行数: 6

```
5 2
1 2
2 3
1 4
```

出力値 行数: 2

No

サンプルケース2

入力値 行数: 6

```
5 2
1 2
2 3
1 2
```

出力値 行数: 2

Yes

テストする

サンプルケース1

入力値

5 2

1 2

2 3

1 4

2 3 5

期待される出力値

No

説明

{1, 4} と {2, 3, 5} の班に分かれます。
Aさんの出席番号は 1、Aさんの出席番号は 2 なので同じ班になれませんでした。

サンプルケース2

入力値

5 2

1 2

2 3

1 2

3 4 5

期待される出力値

Yes

配置変更

C++



1

コードを提出する

2017 444 Inc. all rights reserved